

ソニー株式会社

Media Edge Processor

NXL-ME80

V1.20 Release Note

27/Mar/2025

【概要】

本書は、対象機の機能追加と不具合修正を目的とした、アップデート版ソフトウェア V1.20 のリリースノートです。

【変更点】

<新機能>

1. 5G Rx モードの新機能

1. リターン送信機能

CBK-RPU7 との伝送で、リターン信号を送信する機能を追加しました。

2. 音声信号の Opus 対応

CBK-RPU7 との伝送で、音声信号に Opus を選択できるようになりました。

3. VideoIPath CCM 対応

CBK-RPU7 との伝送で、VideoIPath CCM からの制御に対応しました。

2. WAN ストリームの暗号化対応

WAN ストリームの暗号化に対応しセキュアな伝送ができるようになりました。(*1)

3. Jitter Resistance 設定の追加

ネットワークジッターに対する耐性を High/Low から選択できるようになりました。(*1)

4. ビデオの低ビットレート対応

ビデオの伝送ビットレートの下限値を変更しました。

4096×2160p 35Mbps → 20Mbps

3840×2160p 35Mbps → 20Mbps

1920×1080p 12Mbps → 8Mbps

1920×1080psf 12Mbps → 8Mbps

1920×1080i 12Mbps → 6Mbps

1280×720p 12Mbps → 6Mbps

5. ビデオフォーマットの追加

システム周波数が 30Hz のビデオフォーマットを追加しました。(*1)

3840×2160/60p、1920×1080/60p、1920×1080/30p、1280×720/60p

6. 系統間同期機能

Ultra Low Latency モードの場合に、送信機で同期した入力を受信機で同期して出力する機能を追加しました。(*1)

7. CG Mode モードの追加

コンピューターグラフィックスを多く含む入力信号に最適化したエンコード処理を行うモードを追加しました。

8. ユーザーインターフェースの機能追加

1. 伝送中のビットレート変更機能

ストリーミング中にビデオビットレートの設定を変更できるようになりました。

2. アラームログのクリア機能

アラームログのクリア機能を追加しました。現在発生中のアラーム以外のアラームをクリアできるようになりました。

3. 統計情報のリセット機能
統計情報のリセット機能を追加しました。また統計情報をリセットした日時とリセットしてからの経過時間の表示に対応しました。
4. 統計情報のグラフ表示機能
統計情報の表示に従来の一覧表示に加えグラフ表示にも対応しました。
5. 全系統一覧での設定機能
すべての系統を一覧形式で表示し、設定の変更が行えるようになりました。
6. サービス画面の表示切り替え機能
サービス画面を簡易表示と詳細表示を切り替える機能を追加しました。
7. 設定のバックアップ機能、リセット機能
サービス画面で設定のバックアップを本機に保存できるようになりました。また設定のリセットができるようになりました。
9. テスト信号の文字表示機能
テスト信号のビデオに、設定した文字列を表示する機能を追加しました。
10. NTP 対応
NTP サーバーによる日時の同期の機能に対応しました。(SDI モードのとき)
11. サーバー証明書のインストール機能
公的機関から発行されたサーバー証明書をインストールする機能を追加しました。
12. API アクセスのための Client Credentials Grant Type の追加
API アクセスのために登録するクライアントの Grant Type として従来からの Authorization Code に加えて、Client Credentials にも対応しました。

(*1) 5G Rx モード以外のモードのとき。

<UIの変更>

上記の機能追加の対応なども含めて以下の変更をしました。

1. Control ページ
 1. 画面に暗号化状態を追加しました。
2. Statistics ページ
 1. Statistics に Tables と Graphs を追加しました。初期画面では Tables を表示します。
 2. 統計情報の更新間隔を短くしました。
3. Streaming ページ
 1. Configuration タブ
 1. システム周波数に 30Hz を追加しました。
 2. Operation Mode を追加しました。
 2. Settings タブ
 1. Settings の初期画面を全系統一覧に変更しました。

3. Process タブ
 1. Output をチェックボックスに変更しました。
4. WAN List タブ
 1. 暗号化の設定とパスフレーズの設定を追加しました。
 2. Jitter Resistance を追加しました。
5. CCM タブ
 1. CCM タブを追加しました。
4. Maintenance ページ
 1. Service の初期画面を簡易表示に変更しました。

<不具合修正>

1. Alarm log の表示時間の改善
Alarm log の表示に時間がかかる場合があります。これを改善しました。
2. 特定の機器からの音声にノイズが出る不具合の修正
グループごとに位相の異なるオーディオパケットが重畳された SDI 信号を入力すると、音声にノイズが出る場合があります。(AJA HD10AMA との接続でこの症状を確認しています)。これを修正しました。
3. WAN端子の接続を切断したときの不具合の修正
WAN端子をIPスイッチに接続し、WAN伝送中に受信機のWAN端子の接続を切断すると、他のデバイスが正常に動作なくなる場合があります。これを修正しました。
4. WAN 端子から Web メニューにアクセスできない不具合の修正
V1.17 で WAN 端子から Web メニューにアクセス出来ない場合があります。これを修正しました。
5. Configuration 変更後のログインでエラーになる不具合の修正
Configuration 変更後のログインで、まれに " Module ** failure " エラーが出る場合があります。これを修正しました。
6. 音声検出回路の不具合の修正
Non-Audio データが入力された場合、Non-Audio データをミュートする仕様でしたが、他の PCM 音声チャンネルもミュートする不具合がありました。これを修正しました。
7. リンクアップ後にストリーミングが再開しない不具合の修正
冗長化運用中に WAN 1 と WAN 2 の両方がリンクダウンしたあとリンクアップしても、ストリーミングが再開しない場合があります。これを修正しました。
8. ST 2110 モードのアラームの修正
ST 2110 モードで、誤って " [SDI In] SDI signal is NOT synchronized with the REF input " アラームが出る場合があります。これを修正しました。
9. 5G Rx モードのアラームの修正
5G Rx モードで、Settings の Audio Channels 設定が送信機と受信機で合っていないとき、誤って " [Stream] Received Tx ID:***** mismatch " アラームが出る場合があります。これを修正しました。

以上。